

持続可能な好循環が生まれる 地域づくりに繋がる運動

Action! sheet

<運動の背景・目的>

① 実施背景

人口減と高齢化が進む中、外部視点を取り入れ、地域の自然や伝統文化の魅力を発掘、活用する必要がある。

② 実施目的

地域に眠る活用しきれていない資源に新たな価値を見出すことで、持続可能な地域経済の活性化を実現することを目的とする。

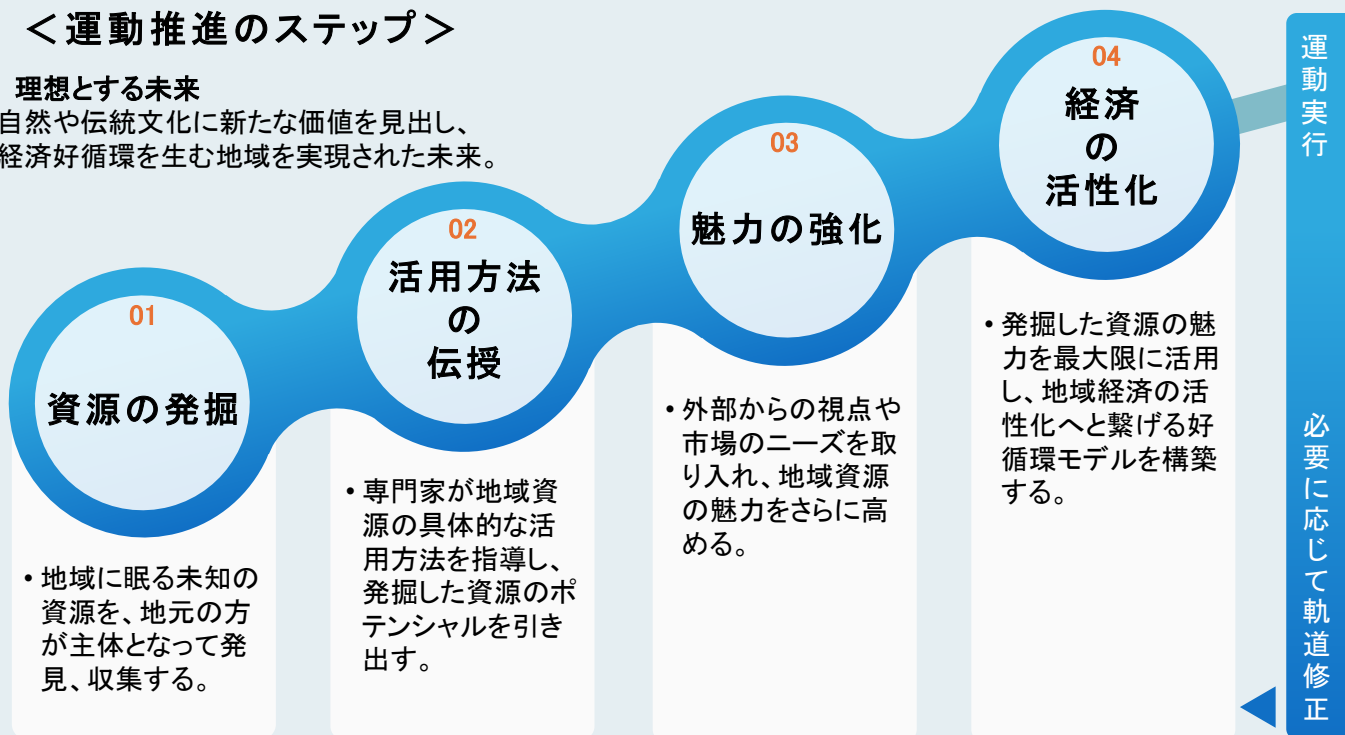
<実施スケジュール>

～12月	各ブロック協議会連携、資源の調査、発掘、研究
1月	京都會議で公開委員会 推進運動の発信
2月～	外部視点を取り入れた環境、経済の好循環モデルの構築(デモツアー検証と造成、販売)
7月～	サマーコンファレンス セミナー開催
9月～	報告
10月～	全国大会 運動を未来へ繋げる

<運動推進のステップ>

理想とする未来

自然や伝統文化に新たな価値を見出し、
経済好循環を生む地域を実現された未来。



<パートナー、アドバイザー>

- ・株式会社ARTH 代表取締役
高野 由之 氏
- ・株式会社東北アレンジャーズ 代表
佐藤 大介 氏

高野氏、佐藤氏には、眠る資源の地域選定へのアドバイス、高野氏はサマーコンファレンスでの講演にご協力いただいた。

<サマーコンファレンスまでの成果>

① 運動としての成果

パッケージツアーを3つ造成。
パッケージツアー販売、予約。

② 地域の変化

自立自走型の持続可能な地域が増加。

Gian Pocket

誰でも地域に合った運動の構築ができる!
運動の推進議案をチェック!

gian pocket



ACTION!

どうしたらいいかわからない!を解決する
相談・サポートの申し込みはこちらから!
日本JC の会議委員会が、2026年に向けて
の運動構築方法をサポート!

